

感動県政 あさのめ 新聞

埼玉県議会活動報告 2014.09.10 vol.39

発行 埼玉県議会 民主党・無所属の会 さいたま市浦和支部 〒330-0043 さいたま市浦和区大東 1-11-1-501

反対!→賛成? 党略で県政混乱

「新たな森」整備事業
みどりの少ない都市部で「みどりの再生」のシンボルとなる新たな森公園を整備する事業。平成25年2月定例会で予算案を可決したが、同年9月定例会で、自民党県議団が、整備地の選定方法に「適大な瑕疵がある」として、「適正な状況が確認できるまで事業執行の停止を強く求める」と決議案を提出して可決した。これまでの間、同事業は事実上ストップしている。

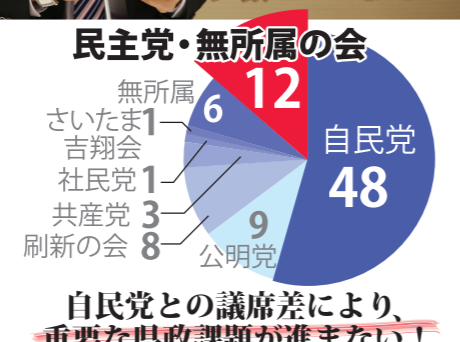
「瑕疵(=欠点)がある」、「慎重に審議する必要がある」自民のこれらの言葉の乱発の下、左の事業が止められ、また現在でも止まっています。
上田県政3期目最終局面に入ると、途端にこのような事態に埼玉県政が陥りました。
理由はいずれも、「上田県政を機能弱体化し来夏の知事選で自民候補を優勢に戦わせるため」と県庁内外で言われています。

「新たな森」整備事業
さいたま市浦和区に現在、さいたま市岩槻区にある県立小児医療センターをさいたま新都心へ移転させて26年2月定例会で、「瑕疵がある」として、知事が提出した予算案に対して、自民党県議団が可決した。平成26年4月臨時会で、改めて知事が原案と同額の予算案を提出。自民

「新たな森」整備事業
さいたま市浦和区に現在、さいたま市岩槻区にある県立小児医療センターをさいたま新都心へ移転させて26年2月定例会で、「瑕疵がある」として、知事が提出した予算案に対して、自民党県議団が可決した。平成26年4月臨時会で、改めて知事が原案と同額の予算案を提出。自民

「新たな森」整備事業
さいたま市浦和区に現在、さいたま市岩槻区にある県立小児医療センターをさいたま新都心へ移転させて26年2月定例会で、「瑕疵がある」として、知事が提出した予算案に対して、自民党県議団が可決した。平成26年4月臨時会で、改めて知事が原案と同額の予算案を提出。自民

環境、命、教育に関するこれらの課題が、党略のために停滞することは、県政運営として許されないうことと思います。
一方、下の表のように、「議会改革」が進められています。自民の数にまかせた運営が、県政をより遠く不信なものにしています。



自民党との議席差により、重要な県政課題が進まない!

議会審議の内容がわからない
『日経グローバル』(2012.11.5)によれば、「議会改革度」で埼玉県議会は47都道府県中42位です。他都道府県議会改革との差が鮮明になっています。
まず、本会議のTV中継は行われていません。常任委員会のインターネット中継も行われていません。そもそも委員会の議事録はインターネット公開されていません。全国30議会(63.8%)が公開しているのにです。


問題視され続ける政務活動費
●政務活動費は、2007年埼玉県議会で私たちが自公の同意得られず先行し独自に全面公開してきた歴史があります。以後2009年から、県議会全体として公開するようになってきました。
けれども自民の県議が、県政調査とは全くほど遠いと感じられる書籍を約300冊(約60万円)を購入していたなどの報道がありました。また親族がオーナーとなっている事務所や駐車場に関する賃料が、そのまま親族に政務活動費として流れている問題も指摘されています。

県議会 自民が上田知事に ぶつつける不毛なバトル 一方で「議会改革」進まず


[39号のご案内]
P2 「いのちを救え」小児医療センターさいたま赤十字病院さいたま新都心に移転
P3 「次の役割持たせ残さないか」埼玉県立浦和図書館あさのめ県政報告会(7月21日開催)のご報告
P4 あさのめ県政報告会&文化フォーラムのお誘い(11月22日)

第9回

県政報告会 & 文化フォーラム へのお誘い



県議会議員
浅野目 義英



そろばん教室USA代表
高柳和之 先生

■日時 平成26年11月22日(土) 夕方6時半から8時45分まで

■会場 浦和ロイヤルパインズホテル 4階 ロイヤルクラウン

■電話 048-827-1111 さいたま市浦和区仲町2-5-1

■会費 10,000円(懇親会費合)
※誠に心苦しいのですが時節柄お許し下さいませ。
なお、夫婦の日になみなみ、ご夫婦でのご来臨の場合、お二人様で8,000円とさせていただきます。

県政報告会

埼玉の政治を変える。

埼玉県議員 浅野目 義英

昭和33年(1958年)5月27日東京生まれ。山形県米沢市育ち。4歳の時埼玉県へ。法政大学社会学部卒。小学校教員を経る。隣接の上尾市で全国最年少の25歳で市議初当選。市議4期(25~41歳)。全国最年少の37歳で議長。上尾市長選挙次点敗退。予備校講師、鮎井屋でひたすらマグロを切る仕事、武正公一代議士政策秘書など、政治浪人7年余を経て平成19年、「感動県政。」をスローガンに埼玉県議会議員(浦和区)初当選。平成23年、2期目当選。

文化フォーラム

たかがそろばん。されどそろばん。

そろばん教室USA代表 高柳和之先生

浦和高校入学時より珠算指導に携わり、20代にはアメリカ・ロサンゼルスでの珠算指導を経験するなど、これまでに指導した生徒は5,000人を超える。在籍生からは「小学生そろばん日本一」や「英語読み上げ算日本一」。各種珠算競技大会優勝者、珠算・暗算の有段者を多数輩出。有段者1人で優良塾、数人で超優良塾と言われる中で有段者はなんと140名。2012年には、7歳1ヶ月の在籍生が全国珠算教育連盟の暗算十段合格者の最年少記録を更新し、話題になった。珠算指導者向け月刊情報誌「サンライズ」の発行や、毎年浦和で開催されている「全国珠算競技大会クリスマスカップ」の主催など、珠算の振興にも尽力している。

お申込書 キリトリ線

(ご出席 ご欠席 代理) ○でお囲み下さい。

ご芳名 _____ ご同伴者 _____

TEL _____ FAX _____

ご住所 〒 _____

メールアドレス _____

おひとこと _____

事務所からご案内等をお送りさせて頂く場合があります。

◆お問い合わせ・お申し込み

埼玉県議会 民主党・無所属の会 浦和区支部 (あさのめ事務所) 〒330-0043 さいたま市浦和区大東1-11-1-501
TEL 048-883-6560 FAX 048-881-0527 e-mail: y-asanome@gikai.pref.saitama.jp

埼玉県立浦和図書館



▲図書館内部。圧倒的な質感の書架。回廊式になっており、ここで『北のカナリアたち』の冒頭シーンは撮られた。



▲建築界の巨人前川國男は、埼玉会館に広場(エスプラナード)を設計した(1966年完成)。すでに完成していた奥の県立浦和図書館(1960年完成)を取り込むことによって広場は完成した。

次の役割を持たせ残さないか

埼玉県立図書館3館を1館に集約する構想は支持したい。しかし、浦和図書館は地元浦和の大変思い入れの強い建物だ。埼玉県会館から伸びている「エスプラナード」の空間は、浦和図書館が存立し、初めて完了する。

東映創立60周年記念作品『北のカナリアたち』は、2012年制作の日本映画。監督は阪本順治氏。この映画の冒頭のシーンに、この浦和図書館が登場する。

昭和35年完成の浦和図書館は、県都浦和の強烈な思い出の建物でもある。

いったんは役割を終える建物に対して、別の切り口で、次の役割を持たせようとはできないか。県有施設に、新しい生命を与え、新しい鼓動を呼び起こす発想できないか。



7月21日、市民会館うらわに支援者200名集まる!

あさのめ県政報告会

7月21日開催

上田知事も駆けつけ、県議会改革を訴える。

「堪忍袋の緒切れそう」

知事は、議員定数削減の議論が、議員の会派別で進められ、職権の行使、無所属の議員の発言など、この中で、胸を張って、県政の改革を訴えている。議員定数の削減が、選挙区ごとの議員定数の削減を意味する。議員定数の削減は、議員の定数を削減するのではなく、議員の数を削減する。議員の数を削減するのではなく、議員の数を削減する。

県議会での活動を報告させていただくことは私の義務です。

[新生児集中治療室(NICU)の現状]



産科を持たない同センターの「弱点」を克服するため、同時移転して「さいたま赤十字病院」と連結・連携して、総合周産期母子医療センターが整備されます。救われる子どもと母の命の数は、飛躍的に増えることとなります。

産科を持たない同センターの「弱点」を克服するため、同時移転して「さいたま赤十字病院」と連結・連携して、総合周産期母子医療センターが整備されます。救われる子どもと母の命の数は、飛躍的に増えることとなります。

建物老朽化と耐震性の深刻な観点からも、平成23年6月2日、同センターはさいたま新都心に移転することが決定しました。

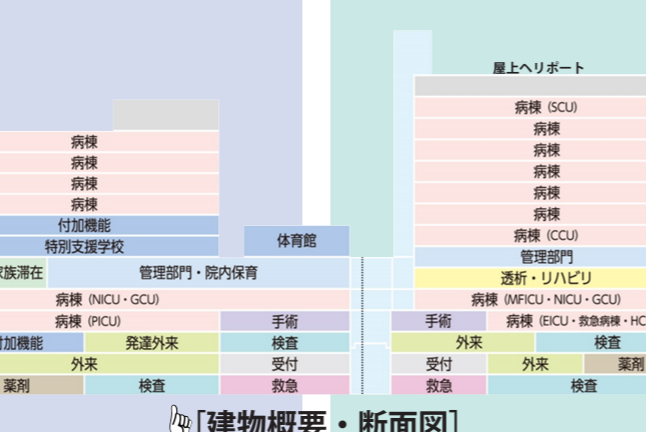


さいたま新都心駅方面

JRさいたま新都心駅西口側から見た病院完成図

同時移転するさいたま赤十字病院(右)と連結・連絡して母子周産期医療機能を整備する

県立小児医療センター		さいたま赤十字病院	
階数	地下2階、地上13階	階数	地下2階、地上14階
構造	鉄骨造・鉄筋コンクリート造(免震構造)	構造	鉄骨造(免震構造) 一部鉄筋コンクリート造
敷地面積	10,031.17㎡	敷地面積	14,001.33㎡
延床面積	67,885.39㎡	延床面積	67,452.43㎡
病床数	316床 (NICU 30床、PICU 14床)	病床数	632床 (MFICU 9床、EICU 8床)



[建物概要・断面図]

小児医療センターの歴史

昭和40年代に入ると、埼玉県は急激な人口増加で、毎年高い出生率が続き、人口構造も変化する。一方、公衆衛生の向上や医学及び医療技術の進歩で、疾病構造も次第に変化をみせ始めた。特に、小児の疾病については、従来比較的多かった感染症が減少し、未熟児、病的新生児、悪性新生物、先天性代謝異常、アレルギー等の割合が増加する傾向となった。このため、埼玉県では小児のための専門医療機関の必要性が高まってきた。

現 <たくさんの命を守るために建設される！>

昭和48年 11月 県の中期計画に小児医療センター建設の施策を盛り込む。
昭和49年 3月 「小児医療研究会」から、小児専門の医療施設の必要性が大きいとの報告を受ける。
昭和55年 8月 小児医療センター起工式挙行。
昭和57年 12月 埼玉県病院事業設置等に関する条例で、埼玉県立小児医療センターの設置を決定(12月定例会議決、昭和58年4月1日施行)。
昭和58年 3月 小児医療センターオープン。

新 <自民の無責任対応で、一時は工事完成危うくなる！>

平成23年 6月 小児医療センターは耐震上の課題などから、さいたま新都心に移転することが発表される。
平成26年 2月 新病院起工式。自民県議全欠席。
3月 55億増額の補正予算案に、委員会で自民反対。本会議でも自民反対。55億減額案を自民提出。可決。県医師会・連合埼玉など16団体が建設要望書を緊急提出。臨時議会でも再審議。55億増額の補正予算案に、今度は自民、委員会で本会議でも賛成。工事再開。

いのちを救え

子どもたちの未来は、私たちの未来。

さいたま市岩槻区にある、埼玉県立小児医療センター・未熟児新生児科には、低体重出生の未熟児やハイリスク新生児(生命や後障害の危険の高い、低体温、発熱、呼吸循環障害、脳障害、感染症などの赤ちゃん)が、一年365日24時間、救急患者として搬送されてきます。実は27年前、780gで生まれた長男も同科へ救急搬送されました。

自民党の反対を乗り越えて完成へ!

赤ちゃんは、初期治療を行いながら新生児集中治療室(NICU)へ入院となります。その数、年間約450件。不足に需要に切れぬ現状(左図参照)を打破し、周産期医療や救急医療などの高次医療を重点的に行うため、新生児集中治療室や小児集中治療室などを、増床しなければならぬ課題は、かなり前からありました。

建物の老朽化と耐震性の深刻な観点からも、平成23年6月2日、同センターはさいたま新都心に移転することが決定しました。



新病院建設予定地

